

平成27年5月26日
四国地方整備局

「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会 「受入態勢の整備」部会の開催（5月29日）

四国遍路の世界遺産登録を推進するため、四国遍路文化の保存・継承を目的に設置された『「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会』の部会の一つである「受入態勢の整備」部会では、遍路道の整備など環境整備を行うための方策を検討しています。

今回、平成27年度「受入態勢の整備」部会を以下の日程により開催します。

「受入態勢の整備」部会

1. 日時：平成27年5月29日（金） 14:00～15:30
2. 場所：アイホール「高松サンポート合同庁舎低層棟2階」
(高松市サンポート3-33)
3. 議事：部会長等の選任と案内表示シートの整備状況及び方針について
意見交換

本施策は四国圏広域地方計画「NO.8 四国霊場八十八箇所と遍路文化により地域をつなぐプロジェクト」に該当します。

【昨年度部会決定した案内表示シートのデザイン】



<本件に関する問い合わせ先>

国土交通省 四国地方整備局 建政部

計画・建設産業課 課長 島田 浩和（内線6121）

○課長補佐 大塚 久司（内線6122）

Tel: (087) 811-8314（計画・建設産業課 直通）

○: 主な問い合わせ先